

南風2023

あしたは もっとたかく
～笑顔と本でいっぱい学校～

2023南中学校通信

第1号

令和5年4月7日

校長 齋藤 孝太郎

令和5年度が始まりました！

令和5年度は、新1年生197名を迎え、全校生徒532名、18学級でスタートします。

南中学校の新たな1ページは、“学校教育目標：あしたは もっとたかく～笑顔と本でいっぱい学校～”“めざす生徒の姿：「自分を大切に、他人を大切にする生徒”“めざす学校の姿：「ともに高め合える学校”に向けて、充実した教育活動を推進してまいります。

生徒にとって、勉強がわかり、思いっきり部活動を行い、いい仲間が周りにいて、心身ともに成長し年齢に見合った社会性を身につける場所、それが『楽しい学校』、それが『南中学校』と、誰もがわが母校を愛し誇れるよう指導・支援に全力を注いでまいります。12名の教職員も新しく仲間に入り、南中生のより一層の成長のために頑張っていきたいと職員一同、心をひとつにしたところです。1年間、どうかよろしくお願いたします。



交通安全に注意しましょう！

毎年、年度始めは新生を中心に交通事故が多く発生します。不慣れた通学路、未熟な運転技術に加え、スピードの出し過ぎ、左右前後の確認不足等の結果であると思います。昨年度も、自転車通学者の交通事故が発生しました。ヘルメットを着用していたため、幸い命に係る事故にはつながりませんでした。安全に対する意識を持つことで防ぐことができたケースもありました。学校では、4月当初に交通安全・自転車集会を実施し指導を行っていますが、学校だけでなく家庭や地域の協力も必要だと感じています。ご家庭でも、自転車のスピードの出し過ぎによる危険性や十分な車間距離、一旦停止、ヘルメットの着用などお話ください。

令和3年10月1日より、『自転車運転者の自転車損害賠償責任保険等への加入が義務化』されました。

お子様を通じて配付しました「三重県PTA連合会 三重県PTA こども総合保障制度のご案内」は、自転車事故（賠償責任が生じる事故）等による損害賠償責任に対応したものとなっています。あくまで任意加入ではありますが、内容など必ずご確認をお願いいたします。（申し込み締切は、4月14日（金）です。）合わせて、現在、個人で契約していただいている各種保険や、自転車購入時に契約した保険等の契約内容のご確認もお願いいたします。また、令和5年4月1日から道路交通法改正により、自転車に乗車する時のヘルメット着用が「努力義務化」となりました。自転車利用者は自身の命を守るために、ヘルメットを着用し頭部を守ることが必要です。

令和5年度 着任式・始業式を行いました。

4月6日(木) クラス発表の後、令和5年度の着任式と始業式を行いました。生徒たちは開始5分前に集合を完了し、しっかりと前を向き集中して話を聞くことができました。特に新3年生は、顔つきもしっかりし大変頼もしく感じました。修了式後、たった2週間でこれほど成長するのかと感心しました。着任式では、新しく本校に着任した12名の先生方の紹介を行いました。また、始業式では、学校教育目標「あしたはもっとたくく～笑顔と本でいっぱい学校～」を確認し、改めて「毎日の授業を大切に」「お互いに思いやりのある生活を送る」「初心を忘れない」ことに加えて、「夢を叶えるためには」というお話をしました。一人ひとりが持つ将来の夢や希望の実現に向けて、自分を磨き、輝かせてください。



令和5年度 第77回入学式を行いました。

真新しい制服に身を包み、197名の1年生が本校の仲間入りをしました。緊張した面持ちで入場するその姿は初々しく、教育する側の私たちもその任された責任の重さに気持ちを引き締められる思いでした。私からの式辞は、本校の学校教育目標に触れた内容とさせていただきました。以下にその一部を紹介させていただきます。

【入学式 学校長式辞（一部抜粋）】

新入生の皆さんの顔つきやその姿勢から「今日から、この南中学校で頑張ろう」という意気込みを強く感じます。新入生の皆さんには、予備登校の日に職員室近くにある石碑を紹介しましたが、その石碑には、学校教育目標「あしたは もっとたくく」が刻まれています。南中学校の生徒全員が「昨日より今日」「今日より明日」と少しでも成長した姿を目指して毎日努力する生徒になってもらいたいという思いが詰まっています。決して全員が高い目標を持つ必要はありませんし、目標や夢は一つでなくてもいいです。一人ひとりが自分に合った、少し手を伸ばせば届きそうな目標を立て、継続して取り組むことが大切です。「あしたは もっとたくく」を合言葉に、一人ひとりが、各自の目標を成し遂げるために、どうか今の「やる気」「感激」「初心」を忘れず、意欲的に中学校生活をスタートさせてください。



担任紹介の後、新入生代表生徒が「誓いの言葉」を力強く述べてくれました。壇上で宣言するその姿は、新入生代表に相応しい立派な姿でした。今はまだまだ不安がいっぱいだと思いますが、これから少しずつ中学校生活に慣れ、自分自身を成長させるとともに、本校をますます発展させていってくれることでしょう。

【南中HP ⇒】

